

平成27年度

国際理解部経営案

主任（山田）

構成	1年		2年	武藤	3年		4年	今宮
	5年		6年	山田	担任外	阿部		
本年度の重点目標・努力点	<p>学校の教育活動全体を通じて、体験的な学習・問題解決的な学習などを取り入れ、我が国の歴史や文化・伝統に誇りや愛情をもち、広い視野に立って諸外国の文化を理解し、人権尊重の精神やコミュニケーション能力など共に生きようとする実践的な態度と資質や能力を育成する。</p> <p>○ 我が国の文化や伝統を理解し、我が国に対する誇りや愛情をもつとともに、相手の立場から物事を見る大切さを感じ取りながら、異文化を理解することを通して、お互いのよさを共感的に認め、多様性への適応力を育成し、日本人として個人としての自己の確立を図る。</p> <p>○ 各教科、外国語活動（小学校）、道徳、総合的な学習の時間、特別活動との関連を図り、文化理解、相互依存関係、地球規模の人類共通の問題、共生等の課題を取り上げ、グローバルな視野をはぐくむとともに、コミュニケーション能力の育成を図ることで、児童が主体的に課題を発見し、解決する態度や能力を育成する。指導に当たっては、各学校に配置したALT、地域や姉妹校等の外国人、帰国・外国人児童との交流等を工夫し、実践的な態度や資質・能力を育成する。</p> <p>○ 各学校において、帰国・外国人児童の受入れや受入れ後の適応指導・日本語指導を円滑に進めることができるように、帰国・外国人児童生徒教育センター校や帰国・外国人児童生徒教育専任教員及び日本語指導員と連携し、日々の指導及びJ S Lカリキュラム等を活用した指導の充実に努める。また、当該児童の学校生活の様子や学習状況を的確に把握し、能力の実態に合った適切な指導を行う。帰国・外国人児童の受け入れについては、「帰国・外国人児童生徒受入マニュアル」等を活用し、当該児童及び保護者への日本の学校のシステム等の周知を図る。</p>							
分担	<p>○ 下足箱横の掲示物の整理をする。</p> <p>○ 低・中学年でのALTの効果的な活用を計画する。</p>							
環境整備	<p>○ 備品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォニックス（CD・本） ・絵本（CD付） ・フラッシュカードDVD ・えいごリアンDVD 1～5 ・紙芝居 2冊 ・教師用の本 4冊 ・イラスト世界地図 							
年間計画	1学期		2学期			3学期		
	4月	掲示物の作成	9月		1月			
	5月		10月		2月			
	6月		11月		3月	備品確認・整理		
	7月	備品整理	12月					